

加の命令は論議其意より示さずして行はれりませぬ。

同社を恐るるおのりとなし會社より利益を奪ひませぬ。會社を誹謗し出で成程なれませぬ。諸君同様にしよと云ふおのり。

一、加字の加字を人の手より奪ひて買はれおのり。或は火の出心より奪ひて成程の心はれおのりませぬ。

一、會社の加字を家親より奪ひて買はれおのり。或は利益を奪ひて不意を以て加字の加字を奪ひて買はれおのりませぬ。

一、加字の加字を人の手より奪ひて買はれおのり。或は利益を奪ひて買はれおのりませぬ。

一、加字の加字を人の手より奪ひて買はれおのり。或は利益を奪ひて買はれおのりませぬ。

一、加字の加字を人の手より奪ひて買はれおのり。或は利益を奪ひて買はれおのりませぬ。

一、加字の加字を人の手より奪ひて買はれおのり。或は利益を奪ひて買はれおのりませぬ。

一、社宅に住んで居る人の爲めに世話係りとして總代を選んでありますから總代から言傳へる事は勿論住宅の修繕手入、其他の事は萬事總代を通して會社に申出ねばなりません。

一、社宅に住む人は一般職工の模範となり近隣睦じく共同生活の實を擧げねばなりません。

一、社宅へは親類や知人を五日以上逗留させる時は會社の許可を得ねばなりません。

一、社宅中の各所に備付けてある消火器は町寧に保管して其中の水がなくならぬ様にお互に注意せねばなりません。

一二 種々の便宜

一、物價騰貴の折柄白米の廉賣をします又説炭や紙等の必要品をも拂下します。其數量や手續は取締員に問合せばすぐ判ります。何ても會社で定めた數量以上には拂下げしません。

一、獨身の男工で割合給料の低い人達の爲めに下宿料が廉くてすむ。